第一次野洲市総合計画　施策総括シート

基本目標	1	豊かな人間性をはぐくむまち
施策	6	多文化共生社会の実現
施策の目標	言語、文化、国籍の違いを互いに理解しあい、さまざまな文化的背景の人が、地域において支えあいながら暮らすことのできるまちをめざします。	
基本事業体系	①多文化理解の促進や国際的視野への醸成 ②在住外国人への支援	

取組

		主な内容
ロードマップ掲載事業（主要事業）	姉妹都市交流事業	・交流使節団の派遣 ・交流使節団の受入れ
その他の主な事業	・国際理解教育事業	・小学校・園等での国際理解出前講座
	・国際協会補助事業	

実績

・姉妹都市であるミシガン州クリントン・タウンシップと、一年おきに交流使節団を派遣、受入れし、市民レベルでの異文化交流を進めた。
・野洲市国際協会への委託、補助を通して外国人の行政手続きにかかる通訳、翻訳支援、日本語教室等の開催支援を行った。
・幼稚園、小学校からの希望に合わせて講師を派遣し、様々な国の言語や文化について紹介を行った。

関連データ

指標

国際交流や異文化交流を日頃から行っていると考えられる市民の割合

計画策定時	H30	H32目標値
14.3%	14.2%	60%

備考

H30市民意向調査より。

意向調査

国際交流や異文化交流を日頃から行っている

満足度	順位
0.72	38

重要度	順位
1.52	38

備考

H30市民意向調査より。38項目中の順位。

その他

外国人住民人口（総数）

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
483	493	458	453	513	567	613

備考

野洲市統計書より。（毎年12月末日）
H30外国人の占める人口割合1.20%（滋賀県平均2.06%）
令和2年1月1日現在：839人

その他

国際理解教育事業　講師派遣実績

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
87	74	98	129	96	110	75

備考

<table>
<tr><td rowspan="2">関連
データ</td><td>その他</td><td>姉妹都市交流事業　派遣・受入人数
（派遣）
<table><tr><td>H24</td><td>H26</td><td>H28</td><td>H30</td></tr><tr><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td></tr></table>（受入）
<table><tr><td>H25</td><td>H27</td><td>H29</td><td>H31</td></tr><tr><td>13</td><td>7</td><td>10</td><td>5</td></tr></table></td><td>備考</td></tr>
<tr><td>関連する
分野別
計画</td><td colspan="2">・人権施策基本計画</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施策の
総括</td><td>①多文化理解の促進や国際的視野への醸成
姉妹都市交流事業への参加者は減少・固定化傾向が見られるものの、参加者は継続して交流を行っており、市民レベルでの異文化交流を促進することができた。
学校教育における国際理解教育へのニーズが高くなっており、国際協会を通じ、子どもたちへの多文化理解の促進を図ることができた。

②在住外国人への支援
野洲市国際協会への補助や委託を行うことで、必要最低限の通訳・翻訳や日本語教室等の開催支援ができたが、外国人の増加により日本語教室は待機が出ている状況である。また、母国語が多岐にわたるため、きめ細やかな対応が難しい状況である。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>次期計画
に向けた
課題
・展望等</td><td>・国際交流については、インターネットやSNSの発達、海外旅行の浸透により、市民それぞれが目的に応じ交流を図ることが可能となってきており、姉妹都市交流事業への参加者が減少する傾向にあることから、事業の目的や在り方について検討する必要がある。
・平成31年4月に改正された入管法の影響もあり、外国人人口が急激に増加、及び多国籍化しており、様々な国籍、言語に対応する通訳、翻訳支援や地域との共生の推進が課題となっている。様々な国籍、言語に対応する通訳・翻訳支援体制の整備や相談窓口の充実、生活習慣や文化の違いについての相互理解を推進することで、市内に住む外国人が孤立することなく安心して生活できるよう支援を行う必要がある。
・市民意向調査における重要度は低いものの、外国人が増えている中、多文化共生を推進するため、異文化理解や国際交流を今後も継続する必要がある。</td></tr>
</table>